

## クオリス／ 枝番処理と患者番号データ識別番号対応までの操作手順

1. FF1 ファイルを作成する対象月の社保、国保のレセプトの枝番処理をする。

クオリスでは下記のようにカルテ番号に区切り記号（\*アスタリスク）があります。

連番	患者ID	患者氏名	FF1作成	作成済み	削除	カルテ番号
1	0000000200	テスト国0219	FF1作成	未	FF1削除	20*0
2	0000000220	テスト国0220	FF1作成	未	FF1削除	22*0
3	0000000250	テスト社0002	FF1作成	未	FF1削除	25*0
4	0000000280	テスト国0221	FF1作成	未	FF1削除	28*0

枝番

※「カルテ番号成型ツール」([https://cypher.ne.jp/ReID\\_install3.zip](https://cypher.ne.jp/ReID_install3.zip)) を用いて、登録済みのレセプトおよび今後登録するレセプトを修正してください。ツールの ZIP ファイルを展開して頂くと、利用法が記載されたテキストファイルが入っています。

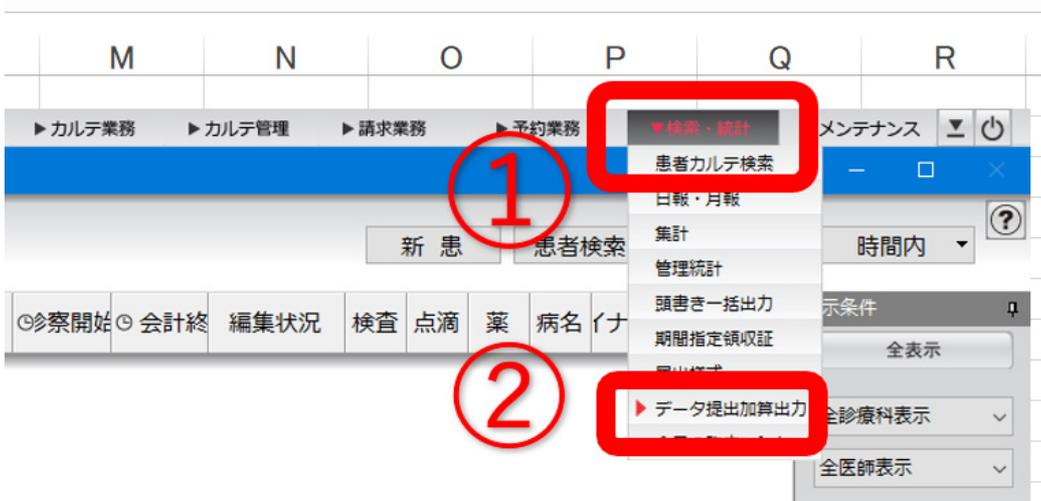
2. 除去する枝番記号：記号（ - ）ハイフンを（ \* ）アスタリスクに変更する。



3. 枝番処理した対象月の社保、国保のレセプトを登録する。

4. 島津対応 DPCEFGList の作成

1) クオリスの Qualis ログイン後のトップ画面の右上にメニューがあり、その中の①「検索・統計」の中の②「データ提出加算出力」をクリックし、該当月の「患者番号データ識別番号\_Yymm\_Yymm.csv」を出力する。 ※YYは西暦年、MMは月を意味する（例：患者番号データ識別番号\_2410\_2410.csv）。



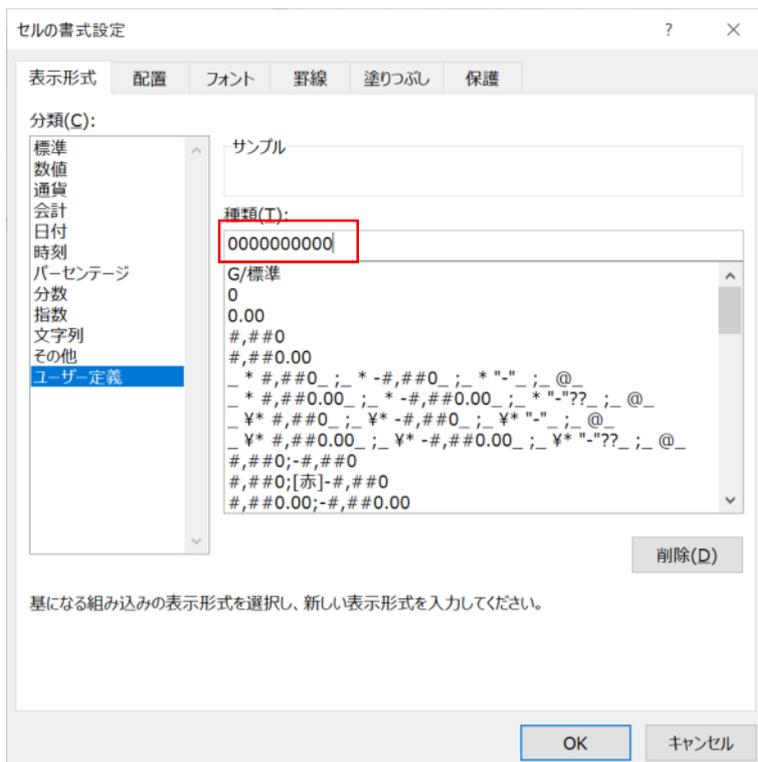
2) 「患者番号データ識別番号\_YYMM\_YYMM.csv」をエクセルで開く。(YYは西暦年、MMは月)

	A	B	C	D	E	F
1	データ識別	患者番号	患者氏名	生年月日		
2	264256	1034				
3	264285	1063				
4	264322	1100				
5	264356	1134				
6	264403	1181				

3) 「患者番号」と「データ識別番号」の列を入れ替え、「患者氏名」「生年月日」の列は削除する。

	A	B	C	D	E	F
1	患者番号	データ識別番号				
2	1034	264256				
3	1063	264285				
4	1100	264322				
5	1134	264356				
6	1181	264403				

4) エクセルで開くと数字の頭の0が消えるので、0が残るように書式を変更する。  
「セルの書式設定」を開き (Ctrl キー+「1」キー)、「表示形式」の「ユーザー定義」を選択し、  
種類 (T) : を G/標準から 0000000000 (ゼロを10個)に変更する。 [OK] で閉じる。



5) B 列 (データ識別番号) が 0 詰め 10 桁に変わる。

	A	B	C	D	E	F
1	患者番号	データ識別番号				
2	1034	0000264256				
3	1063	0000264285				
4	1100	0000264322				
5	1134	0000264356				
6	1181	0000264403				

上書き保存する (Crt キー+「S」キー)。

6) 「外来様式 1 作成支援画面」の [データ識別番号] をクリックする。



7) 島津対応ファイル (DPCEFGList.csv) : の [ファイルの選択] をクリックする。



8) 「患者一覧\_YYYYMM.csv」を選択し、[対応] をクリックすると、対応するデータ識別番号がはいる。データ識別番号がはいったことを確認して画面を閉じる。この作業を毎月行う。

患者ID	患者氏名	生年月日 (YYYYMMDD)	性別	データ識別番号	* 複数候補が表示されている場合は、 該当するものをデータ識別番号に入力
0000005001	カシマイ	19850101	男	0389450841	
0000005003	カシマサ	19850101	男	1304016813	

9) 選択するファイル名は DPCEFGList.csv でなく、「患者番号データ識別番号\_YMMM\_YMMM.csv」でもよい。タイトル行は「患者番号, データ識別番号」の2つだけでよい。患者によってはデータ識別番号が空欄になる場合がある。

5. データ識別番号が空欄の患者（生活保護等の公費の患者）はFF1 作成を行うとワーニングエラーを起こすので、FF1 作成は行わず、「未」のままとする。

6. データ識別番号が空欄の場合、入力画面でデータ識別番号は表示されない。誤って作成した場合には [FF1 削除] をクリックして「未」に戻す。

7. データ識別番号がはいている患者について FF1 作成、保存を行い、空欄の患者は「未」の状態であることを確認したら、診療月の選択画面に戻り、作成した診療分の [当月の提出用 FF1 ファイルを生成する] をクリックする。